

2025 年 09 月 16 日（火）【外為 L a b】松田哲

タイトル：【相場のアヤは事前には分からない】

上昇トレンドなら上昇方向へ、下降トレンドなら下降方向へ、トレンドに沿った大きな相場の流れに対して、逆らうようにトレンドと反対に動くことを「アヤ」といいます。

※「アヤ」は、漢字では「綾」と書きます。

「アヤ」が事前に分かれば良いのですが、それを予測することはほとんど不可能です。

いつ起こるのか、どこまで逆行するのか、いつまで続くのかは、誰もが知りたいことですが、誰にも分かりません。

そのため大きな「アヤ」をトレンド転換と見誤ったり、大きな「アヤ」のせいでストップ・ロスがついたという経験をした投資家も多いでしょう。

とはいえ、ドル／円で何十銭の単位の値動きを「アヤ」といわれて納得できても、1 円、2 円も動いた状態までも「アヤ」と呼んで良いのだろうか？

——そんな疑問を持つ投資家もいるでしょうが、私は 5 円程度の逆行でも、「アヤ」だと解釈する場合があります。

つまり F X 取引では、その程度の「アヤ」は織り込んでおかなければならないということです。

+++++

繰り返しますが、「アヤ」はいつ起こるのか、どこまで逆行するのか、いつまで続くのか、事前には誰にもわからない。

正確な「アヤ」は誰にも分からないけれど、F X 取引の経験を積んでいくと、なんとなく「アヤ」ではないかという感覚は養われます。

そういった感覚を身に着けることも重要と考えます。

+++++

今年（2025 年 8 月）の「ジャクソンホール会議」で、パウエル F R B 議長が、今月（9 月）の F O M C（連邦公開市場委員会）で、利下げに踏み切る可能性を示唆しました。

今月（9 月）の F O M C は、今週の 9 月 16 日、17 日に開催されます。

事前の予想では、この F O M C で、0.25% の利下げが大勢を占めています。

年内（2025 年）に、さらに利下げを行う見通しが主流です。

米国の金融政策から外国為替相場を読むならば、「米ドル売り」がトレンドと言って良い、と考えます。

もちろん、外国為替相場の変動要因は、米国の金融政策だけではないので、それ以外の要因も押さえる必要があります。

+++++

しかしながら、大局で見ると、既に、外国為替相場のトレンドは、「米ドル売り」になっている、と考えます。

具体的に言及すれば、ドル／円の場合、「ドル売り円買い」がトレンドであり、ドル／円が上昇する時が「アヤ」ということです。

ユーロ／ドルの場合、「ユーロ買い米ドル売り」がトレンドであり、ユーロ／ドルが下落する時が「アヤ」ということです。

+++++

（2025 年 09 月 16 日東京時間 13：35 記述）